

施策事例 ① 住民参画・NPO・ボランティア関連施策

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業（愛称ちよいず）

自治体情報

大阪府和泉市

人口 / 185,025人

標準財政規模 / 32,287百万円

担当課 市長公室公民協働推進室

電話番号 直通 0725-99-8103

実施主体 和泉市

関連ホームページ <http://www.city.izumi.osaka.jp/entry.aspx?id=3336>

事業期間 平成22年度から

関係施策分類

予算関連データ

総事業費：13,279千円（H23）

名称	所管	金額（千円）
一般財源	-	13,279

施策のポイント

本施策では、市民活動団体の提案事業内容が広く市民の支援を得られるかどうかで助成金額が決定する仕組みとなっている。このため、市民活動団体と支援する市民との相互の関係性構築に資するものとなっている。

施策の概要

1. 取組に至る背景・目的

多種多様な市民活動が活性化され、その活動を安定的に行っていくためには、市民活動団体の活動が市民に広く認知され市民の支援を得ていくことが必要である。このため、広く市民に市民活動団体の情報を提供し、市民活動支援に市民を巻き込むような仕掛けづくりを行う必要性があった。

2. 取組の具体的内容

市民活動団体の事業提案内容等を判定会で審査し、市民からの支援対象団体としてふさわしいかどうかを判定する。支援対象団体となった場合は、市民に対し団体情報、事業情報が公開され、市民がその内容をもとに支援をする場合は、団体選択届出用紙に記入し市へ届け出る。市民からの届出数に応じ、市民活動団体への支援金額を決定する。なお、選択届出できる市民は18歳以上とし、市民一人当たりの支援額は市の個人市民税総額の1%を18歳以上の市民の数で割って算出している。（H22実績 555円）また、一団体が申請できる支援金額の上限は、事業実施にかかる対象経費の2分の1以内かつ50万円以内としている。

3. 施策の開始前に想定した効果、数値目標など

事業実施初年度の平成22年度は、参加市民活動団体数20団体以上、市民からの選択届出率は10%を目標とした。

4. 現在までの実績・成果

平成22年度実績、参加団体31団体（うち支援決定団体30団体）、市民からの選択届出率は、9.3%であった。

5. 導入・実施にあたり工夫した点や苦勞した点とその対処法・解決策など

より多くの市民に市民活動団体の情報が提供できるよう、市民活動団体の紹介冊子を作成し、全戸配布した。また、制度をよりよく改善していくために、参加市民活動団体と判定会委員との意見交換会を開催した。

6. 今後の課題と展開

今後、さらに参加団体数と市民の選択届出数を増やす必要があることから、参加団体と市が連携して制度のPRに努めるとともに、届出しやすい工夫（届出書様式の見直しや届出窓口を増やすことなど）を検討する。本制度を継続的に実施することにより、市民活動を資金面で支援するだけでなく、市民が市民活動を支援する「市民相互の協働によるまちづくり」を推進していきたい。